

「浅沼組が技術発表会を開催」

(株)浅沼組（本社：大阪市、代表取締役社長 浅沼誠）は、8月2日、全国7本支店をテレビ会議システムで繋ぎ、平成30年度の技術発表会を開催しました。

開催に先立ち、浅沼誠社長から「新たな中期3ヵ年計画をしっかりと軌道にのせることが、第一と考えています。中期3ヵ年計画のテーマは浅沼組らしさの追求です。浅沼組らしさを追求し、独自性の確立をめざすためには、現場で働く皆さんが日々の現場活動の中でやり方を工夫し、より良い結果を生み出せるように考え続け、試行錯誤していく「カイゼン運動」の継続的な活動の積み上げが、何よりも大切です。カイゼン運動から生み出される独自のカイゼン技術を多く持つことで、他社にない独自性のある浅沼組が創られます。この「カイゼン運動」の活動の成果を発表する場が技術発表会です。この技術発表会は2007年にスタートし、今年度で11回目となります。発表へのエントリー数も着実に増加しておりますが、皆さんでさらに盛り上げていただき、会社の活力となるような会にしていきたいと思います。」との挨拶がありました。

引き続き、社員投票及び審査によって選考された発表者による施工技術、開発に関する5演題（後掲）の発表がありました。これらの模様はメイン会場である大阪本店から、東京本店、北海道、東北、名古屋、広島および九州の各支店へテレビ会議システムによって同時配信されました。発表会には、全店で約260名の社員が参加し、発表者との間で活発な質疑応答が行われました。締めくくりとして、京都大学 経営管理大学院 経営研究センター 特定准教授の前川佳一氏による特別講演（演題：「実践・技術経営論 - 中堅企業に求められるイノベーション -」）が行われ、「イノベーションは技術革新に限らない、アイデアより継続が重要、少人数の開発チームでも勝利できる」などのメッセージが送られ、盛況のうちに終わりました。



社長挨拶



社長賞の授与



社長賞の発表



優秀賞の発表



前川佳一氏 基調講演



大阪会場の様子

○ 発表演題

発表演題	
1 (社長賞)	CCB 床工法を用いたひび割れ制御および PRS 目地充填材による角欠け防止
2 (優秀賞)	50 四丁タイル張りの工夫
3 (優秀賞)	大規模造成工事の ICT 活用について
4 (優秀賞)	3次元モデルを利用した現場教育コンテンツの開発および生産性向上に向けた現場省力化への挑戦
5 (アイデア賞)	Tsubaki Tower Project

お問合せ先

〒569-0034 大阪府高槻市大塚町3丁目24番1号

(株)浅沼組 技術研究所

立松 和彦

TEL 072-661-1620

FAX 072-661-1730